

2023年9月

2022年度

「学生による授業改善のためのアンケート」結果

明星大学

目次

1. 実施要領

- 1) 対象科目 … 1
- 2) 実施期間 … 1
- 3) 質問項目 … 1
設問 1～設問 20
- 4) 集計方法・区分 … 8

2. 集計結果

- 1) 科目数・回答者数 … 9
- 2) 集計結果 …10

○前期／集計結果

- 全体 …11
- 理工学部 …13
- 人文学部 …15
- 経済学部 …17
- 情報学部 …19
- 教育学部 …21
- 経営学部 …23
- デザイン学部 …25
- 心理学部 …27
- 建築学部 …29

○後期／集計結果

- 全体 …32
- 理工学部 …34
- 人文学部 …36
- 経済学部 …38
- 情報学部 …40
- 教育学部 …42
- 経営学部 …44
- デザイン学部 …46
- 心理学部 …48
- 建築学部 …50

1. 実施要領

1) 対象科目

全ての授業形態（講義・演習・実験・実技・実習）の科目をアンケート対象とする。但し、受講者数 5 名未満の科目は担当教員が実施の可否を判断する。また、対象科目の選定に関する担当教員の希望はとらない。

2) 実施期間

●前期：2022 年 7 月 11 日（月）～2022 年 8 月 6 日（土）

●後期：2022 年 12 月 13 日（火）～2023 年 2 月 6 日（月）

3) 質問項目 ※前期・後期とも設問及び回答群の内容は同じ。一部、システム上の都合により異なる箇所は、後期にあわせた。

○設問 1：【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から 1 つを選んでください。（選択式：択一）

○回答群

a：シラバス未読のため、判断できない

b：シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された

c：シラバス通りだった

d：ほぼシラバス通りだった

e：シラバスとかなり異なっていた

f：シラバスと全く異なっていた

○設問2：【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：学期中に複数回設けられていた
- b：学期中に1回しか設けられていなかった
- c：全く設けられていなかった

○設問3：【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバスに記載された通りだった
- b：シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった
- c：シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

○設問4：【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：正確だった
- b：ほぼ正確だった
- c：不正確だった
- d：全く不正確だった

○設問5：【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：正確だった
- b：ほぼ正確だった
- c：不正確だった
- d：全く不正確だった

○設問6：【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問7：【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問8：【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会や手段が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問9：【2f】 学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：教員は適切に対応した
- b：教員は対応しなかった
- c：教員は不適切な対応をとった

○設問10：【3a】 実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。(選択式：複択)

○回答群

- a：15回の授業が順序立てて構成されていた
- b：各回の授業内容が整理されていた
- c：授業の進め方に工夫がされていた
- d：説明がわかりやすかった
- e：例がわかりやすかった

○設問11：【3b】 授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。(選択式：複択)

○回答群

- a：画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った
- b：画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった
- c：教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った
- d：教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった

○設問 12：【4a】 この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない
- b：予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった
- c：シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

○設問 13：【4b】 この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない
- b：復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった
- c：シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

○設問 14：【5a】 あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1 つを選んでください。
(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない
- b：完全に達成できた
- c：ほぼ達成できた
- d：あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。
- e：全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

○設問 15：《続き 1》設問 14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄（自由意見）

○設問 16：《続き 2》設問 14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄（自由意見）

○設問 17：【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。（選択式：複択）

○回答群

- a：この授業を通じて自身が成長できたとは感じない
- b：この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った
- c：この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった
- d：他の科目や分野にも興味や関心が出てきた
- e：もっと広く／深く学びたくなった
- f：深く／論理的に考察できるようになった
- g：その他（自由記述）

○設問 18：《続き》設問 17.で、「その他（自由記述）」を選んだ場合の記述欄（自由意見）

○設問 19：【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択式：複択)

○回答群

- a：特に自身が成長できたとは感じることはない
- b：新しい知識や技能を修得できた
- c：授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった
- d：自分自身の視野が広がった
- e：自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった
- f：自分の考えを確かに持つことができるようになった
- g：社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった
- h：他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ
- i：授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた
- j：特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた
- k：社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

○設問 20：【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。(自由意見)

4) 集計方法・区分

アンケート結果の集計は、以下の区分で集計する。

- ① 授業科目区分別（全学共通科目、学部共通科目、学科科目、教職・資格科目）
- ② 授業形態別（講義・演習・実験・実習）
- ③ 受講者数別（0～20人、21～50人、51～100人、101～200人、201人以上）
- ④ 担当教員所属の学部別
- ⑤ 担当教員所属の学科・全学共通教育
- ⑥ 個人別

2. 集計結果

1) 対象科目数・回答者数

●前期： 対象科目数 2543 回答者数 21916 (延べ数)

●後期： 対象科目数 2261 回答者数 12417 (延べ数)

2) 集計結果

前期・後期における全体および学部別の集計結果

※次頁以降

2022年度 前期 集計結果

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(全体)

集計	全体
----	----

受講人数	78100
回答者数	21916
回答率	28.1%

Q1.【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	3041	13.9%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	915	4.2%
c.シラバス通りだった	13561	61.9%
d.ほぼシラバス通りだった	3928	17.9%
e.シラバスとかなり異なっていた	331	1.5%
f.シラバスと全く異なっていた	140	0.6%

Q2.【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	19779	90.2%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	1708	7.8%
c.全く設けられていなかった	429	2.0%

Q3.【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	20326	92.7%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1220	5.6%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	370	1.7%

Q4.【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	17982	82.0%
b.ほぼ正確だった	3513	16.0%
c.不正確だった	306	1.4%
d.全く不正確だった	115	0.5%

Q5.【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	15893	72.5%
b.ほぼ正確だった	5334	24.3%
c.不正確だった	548	2.5%
d.全く不正確だった	141	0.6%

Q6.【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	20349	92.8%
b.全く設けられていなかった	1567	7.2%

Q7.【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	20030	91.4%
b.全く設けられていなかった	1886	8.6%

Q8.【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	20993	95.8%
b.全く設けられていなかった	923	4.2%

Q9.【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	21128	96.4%
b.教員は対応しなかった	462	2.1%
c.教員は不適切な対応をとった	326	1.5%

Q10.【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	15714	35.8%
b.各回の授業内容が整理されていた	9562	21.8%
c.授業の進め方に工夫がされていた	6842	15.6%
d.説明がわかりやすかった	7097	16.2%
e.例がわかりやすかった	4629	10.6%

Q11.【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	17453	57.0%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1348	4.4%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	11065	36.2%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	741	2.4%

Q12.【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	5132	23.4%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	6964	31.8%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	9820	44.8%

Q13.【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	5000	22.8%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	5656	25.8%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	11260	51.4%

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	4207	19.2%
b.完全に達成できた	3182	14.5%
c.ほぼ達成できた	14037	64.0%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	361	1.6%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	129	0.6%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	2772	10.2%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	12504	45.8%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	6683	24.5%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	5349	19.6%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	12280	65.1%
b.深く／論理的に考察できるようになった	6341	33.6%
c.その他(自由記述)	247	1.3%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	2658	10.5%
b.新しい知識や技能を修得できた	15975	63.3%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	6588	26.1%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	12356	54.4%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	5970	26.3%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	4372	19.3%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	5579	31.8%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	6045	34.5%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	5919	33.7%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	8591	57.5%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	6341	42.5%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	理工学部
----	------

受講人数	7986
回答者数	2612
回答率	32.7%

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	317	12.1%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	135	5.2%
c.シラバス通りだった	1646	63.0%
d.ほぼシラバス通りだった	474	18.1%
e.シラバスとかなり異なっていた	22	0.8%
f.シラバスと全く異なっていた	18	0.7%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	2248	86.1%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	280	10.7%
c.全く設けられていなかった	84	3.2%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	2370	90.7%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	194	7.4%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	48	1.8%
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	2032	77.8%
b.ほぼ正確だった	531	20.3%
c.不正確だった	39	1.5%
d.全く不正確だった	10	0.4%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1905	72.9%
b.ほぼ正確だった	631	24.2%
c.不正確だった	60	2.3%
d.全く不正確だった	16	0.6%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	2411	92.3%
b.全く設けられていなかった	201	7.7%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	2368	90.7%
b.全く設けられていなかった	244	9.3%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	2499	95.7%
b.全く設けられていなかった	113	4.3%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	2486	95.2%
b.教員は対応しなかった	75	2.9%
c.教員は不適切な対応をとった	51	2.0%
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	1769	37.8%
b.各回の授業内容が整理されていた	999	21.4%
c.授業の進め方に工夫がされていた	756	16.2%
d.説明がわかりやすかった	753	16.1%
e.例がわかりやすかった	397	8.5%
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	2085	56.6%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	170	4.6%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	1333	36.2%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	96	2.6%
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	536	20.5%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	907	34.7%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	1169	44.8%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	516	19.8%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	720	27.6%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	1376	52.7%
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	475	18.2%
b.完全に達成できた	337	12.9%
c.ほぼ達成できた	1725	66.0%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	52	2.0%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	23	0.9%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	411	13.2%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	1318	42.2%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	712	22.8%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	679	21.8%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	1265	63.6%
b.深く／論理的に考察できるようになった	704	35.4%
c.その他(自由記述)	21	1.1%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	370	13.6%
b.新しい知識や技能を修得できた	1842	67.8%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	503	18.5%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	1301	57.8%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	539	24.0%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	410	18.2%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	577	33.7%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	606	35.4%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	530	30.9%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	1043	69.6%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	456	30.4%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	人文学部
----	------

受講人数	8057
回答者数	1316
回答率	16.3%

Q1.【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	171	13.0%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	55	4.2%
c.シラバス通りだった	786	59.7%
d.ほぼシラバス通りだった	269	20.4%
e.シラバスとかなり異なっていた	26	2.0%
f.シラバスと全く異なっていた	9	0.7%

Q2.【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	1205	91.6%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	87	6.6%
c.全く設けられていなかった	24	1.8%

Q3.【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	1226	93.2%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	62	4.7%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	28	2.1%

Q4.【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1012	76.9%
b.ほぼ正確だった	260	19.8%
c.不正確だった	30	2.3%
d.全く不正確だった	14	1.1%

Q5.【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	923	70.1%
b.ほぼ正確だった	318	24.2%
c.不正確だった	56	4.3%
d.全く不正確だった	19	1.4%

Q6.【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1213	92.2%
b.全く設けられていなかった	103	7.8%

Q7.【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1218	92.6%
b.全く設けられていなかった	98	7.4%

Q8.【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	1259	95.7%
b.全く設けられていなかった	57	4.3%

Q9.【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	1265	96.1%
b.教員は対応しなかった	30	2.3%
c.教員は不適切な対応をとった	21	1.6%

Q10.【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	893	35.0%
b.各回の授業内容が整理されていた	590	23.1%
c.授業の進め方に工夫がされていた	381	14.9%
d.説明がわかりやすかった	418	16.4%
e.例がわかりやすかった	270	10.6%

Q11.【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	981	54.6%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	77	4.3%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	695	38.7%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	45	2.5%

Q12.【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	283	21.5%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	403	30.6%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	630	47.9%

Q13.【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	290	22.0%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	329	25.0%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	697	53.0%

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	249	18.9%
b.完全に達成できた	163	12.4%
c.ほぼ達成できた	865	65.7%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	30	2.3%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	9	0.7%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	155	9.2%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	776	45.9%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	402	23.8%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	356	21.1%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	754	67.5%
b.深く／論理的に考察できるようになった	342	30.6%
c.その他(自由記述)	21	1.9%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	164	11.1%
b.新しい知識や技能を修得できた	957	65.0%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	351	23.8%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	780	54.5%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	412	28.8%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	239	16.7%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	301	30.3%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	385	38.8%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	306	30.8%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	492	58.2%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	353	41.8%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経済学部
----	------

受講人数	6823
回答者数	1112
回答率	16.3%

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	126	11.3%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	41	3.7%
c.シラバス通りだった	676	60.8%
d.ほぼシラバス通りだった	232	20.9%
e.シラバスとかなり異なっていた	21	1.9%
f.シラバスと全く異なっていた	16	1.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	929	83.5%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	156	14.0%
c.全く設けられていなかった	27	2.4%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	1002	90.1%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	81	7.3%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	29	2.6%
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	791	71.1%
b.ほぼ正確だった	244	21.9%
c.不正確だった	54	4.9%
d.全く不正確だった	23	2.1%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	744	66.9%
b.ほぼ正確だった	307	27.6%
c.不正確だった	41	3.7%
d.全く不正確だった	20	1.8%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	882	79.3%
b.全く設けられていなかった	230	20.7%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	895	80.5%
b.全く設けられていなかった	217	19.5%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	1012	91.0%
b.全く設けられていなかった	100	9.0%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	1053	94.7%
b.教員は対応しなかった	32	2.9%
c.教員は不適切な対応をとった	27	2.4%
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	763	42.5%
b.各回の授業内容が整理されていた	454	25.3%
c.授業の進め方に工夫がされていた	221	12.3%
d.説明がわかりやすかった	225	12.5%
e.例がわかりやすかった	134	7.5%
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	709	50.1%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	98	6.9%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	542	38.3%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	65	4.6%
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	244	21.9%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	388	34.9%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	480	43.2%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	229	20.6%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	366	32.9%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	517	46.5%
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	193	17.4%
b.完全に達成できた	149	13.4%
c.ほぼ達成できた	729	65.6%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	28	2.5%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	13	1.2%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	181	14.8%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	536	43.8%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	307	25.1%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	200	16.3%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	559	60.0%
b.深く／論理的に考察できるようになった	356	38.2%
c.その他(自由記述)	16	1.7%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	176	15.4%
b.新しい知識や技能を修得できた	743	65.1%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	222	19.5%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	599	57.5%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	253	24.3%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	190	18.2%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	265	32.6%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	257	31.6%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	292	35.9%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	344	48.5%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	365	51.5%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	情報学部
----	------

受講人数	3408
回答者数	670
回答率	19.7%

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	110	16.4%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	33	4.9%
c.シラバス通りだった	353	52.7%
d.ほぼシラバス通りだった	144	21.5%
e.シラバスとかなり異なっていた	22	3.3%
f.シラバスと全く異なっていた	8	1.2%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	608	90.7%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	50	7.5%
c.全く設けられていなかった	12	1.8%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	613	91.5%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	40	6.0%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	17	2.5%
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	526	78.5%
b.ほぼ正確だった	112	16.7%
c.不正確だった	24	3.6%
d.全く不正確だった	8	1.2%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	495	73.9%
b.ほぼ正確だった	151	22.5%
c.不正確だった	18	2.7%
d.全く不正確だった	6	0.9%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	633	94.5%
b.全く設けられていなかった	37	5.5%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	610	91.0%
b.全く設けられていなかった	60	9.0%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	639	95.4%
b.全く設けられていなかった	31	4.6%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	630	94.0%
b.教員は対応しなかった	13	1.9%
c.教員は不適切な対応をとった	27	4.0%
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	452	33.5%
b.各回の授業内容が整理されていた	317	23.5%
c.授業の進め方に工夫がされていた	232	17.2%
d.説明がわかりやすかった	200	14.8%
e.例がわかりやすかった	148	11.0%
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	523	58.9%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	49	5.5%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	293	33.0%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	23	2.6%
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	163	24.3%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	254	37.9%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	253	37.8%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	161	24.0%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	190	28.4%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	319	47.6%
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	135	20.1%
b.完全に達成できた	73	10.9%
c.ほぼ達成できた	431	64.3%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	28	4.2%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	3	0.4%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	89	10.8%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	338	41.1%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	211	25.7%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	184	22.4%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	303	59.4%
b.深く／論理的に考察できるようになった	196	38.4%
c.その他(自由記述)	11	2.2%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	80	10.4%
b.新しい知識や技能を修得できた	478	62.3%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	209	27.2%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	307	50.9%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	175	29.0%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	121	20.1%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	124	30.4%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	151	37.0%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	133	32.6%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	247	64.3%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	137	35.7%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	教育学部
----	------

受講人数	11232
回答者数	2525
回答率	22.5%

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	354	14.0%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	106	4.2%
c.シラバス通りだった	1534	60.8%
d.ほぼシラバス通りだった	484	19.2%
e.シラバスとかなり異なっていた	38	1.5%
f.シラバスと全く異なっていた	9	0.4%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	2297	91.0%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	187	7.4%
c.全く設けられていなかった	41	1.6%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	2386	94.5%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	109	4.3%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	30	1.2%

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	2128	84.3%
b.ほぼ正確だった	369	14.6%
c.不正確だった	19	0.8%
d.全く不正確だった	9	0.4%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1925	76.2%
b.ほぼ正確だった	531	21.0%
c.不正確だった	60	2.4%
d.全く不正確だった	9	0.4%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	2410	95.4%
b.全く設けられていなかった	115	4.6%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	2420	95.8%
b.全く設けられていなかった	105	4.2%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	2453	97.1%
b.全く設けられていなかった	72	2.9%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	2449	97.0%
b.教員は対応しなかった	36	1.4%
c.教員は不適切な対応をとった	40	1.6%

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	1790	29.8%
b.各回の授業内容が整理されていた	1280	21.3%
c.授業の進め方に工夫がされていた	1091	18.1%
d.説明がわかりやすかった	1120	18.6%
e.例がわかりやすかった	735	12.2%

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	1964	51.7%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	151	4.0%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	1589	41.8%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	94	2.5%

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	564	22.3%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	721	28.6%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	1240	49.1%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	546	21.6%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	543	21.5%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	1436	56.9%

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	469	18.6%
b.完全に達成できた	437	17.3%
c.ほぼ達成できた	1585	62.8%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	23	0.9%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	11	0.4%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	204	5.6%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	1711	47.0%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	997	27.4%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	730	20.0%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	1569	63.7%
b.深く／論理的に考察できるようになった	869	35.3%
c.その他(自由記述)	25	1.0%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	198	6.0%
b.新しい知識や技能を修得できた	1943	58.8%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	1161	35.2%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	1557	46.1%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	964	28.5%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	856	25.3%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	820	33.3%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	771	31.3%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	875	35.5%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	960	50.4%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	946	49.6%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経営学部
----	------

受講人数	4800
回答者数	2400
回答率	50.0%

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	308	12.8%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	86	3.6%
c.シラバス通りだった	1634	68.1%
d.ほぼシラバス通りだった	340	14.2%
e.シラバスとかなり異なっていた	23	1.0%
f.シラバスと全く異なっていた	9	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	2217	92.4%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	144	6.0%
c.全く設けられていなかった	39	1.6%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	2230	92.9%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	130	5.4%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	40	1.7%
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	2111	88.0%
b.ほぼ正確だった	269	11.2%
c.不正確だった	16	0.7%
d.全く不正確だった	4	0.2%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1768	73.7%
b.ほぼ正確だった	558	23.3%
c.不正確だった	56	2.3%
d.全く不正確だった	18	0.8%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	2257	94.0%
b.全く設けられていなかった	143	6.0%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	2262	94.3%
b.全く設けられていなかった	138	5.8%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	2319	96.6%
b.全く設けられていなかった	81	3.4%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	2328	97.0%
b.教員は対応しなかった	52	2.2%
c.教員は不適切な対応をとった	20	0.8%
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	1852	39.1%
b.各回の授業内容が整理されていた	961	20.3%
c.授業の進め方に工夫がされていた	689	14.6%
d.説明がわかりやすかった	696	14.7%
e.例がわかりやすかった	534	11.3%
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	2127	64.5%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	146	4.4%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	967	29.3%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	56	1.7%
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	539	22.5%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	837	34.9%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	1024	42.7%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	530	22.1%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	689	28.7%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	1181	49.2%
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	427	17.8%
b.完全に達成できた	371	15.5%
c.ほぼ達成できた	1559	65.0%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	33	1.4%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	10	0.4%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	319	10.4%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	1466	47.8%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	750	24.5%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	531	17.3%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	1499	64.5%
b.深く／論理的に考察できるようになった	805	34.7%
c.その他(自由記述)	19	0.8%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	302	10.8%
b.新しい知識や技能を修得できた	1768	63.5%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	715	25.7%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	1522	57.2%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	671	25.2%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	468	17.6%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	898	37.5%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	724	30.2%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	773	32.3%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	1116	54.6%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	928	45.4%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	デザイン学部
----	--------

受講人数	2453
回答者数	1202
回答率	49.0%

Q1.【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	243	20.2%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	27	2.2%
c.シラバス通りだった	764	63.6%
d.ほぼシラバス通りだった	166	13.8%
e.シラバスとかなり異なっていた	0	0.0%
f.シラバスと全く異なっていた	2	0.2%

Q2.【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	1090	90.7%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	65	5.4%
c.全く設けられていなかった	47	3.9%

Q3.【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	1154	96.0%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	42	3.5%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	6	0.5%

Q4.【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	971	80.8%
b.ほぼ正確だった	216	18.0%
c.不正確だった	14	1.2%
d.全く不正確だった	1	0.1%

Q5.【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	825	68.6%
b.ほぼ正確だった	343	28.5%
c.不正確だった	33	2.7%
d.全く不正確だった	1	0.1%

Q6.【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1174	97.7%
b.全く設けられていなかった	28	2.3%

Q7.【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1162	96.7%
b.全く設けられていなかった	40	3.3%

Q8.【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	1177	97.9%
b.全く設けられていなかった	25	2.1%

Q9.【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	1177	97.9%
b.教員は対応しなかった	17	1.4%
c.教員は不適切な対応をとった	8	0.7%

Q10.【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	943	36.3%
b.各回の授業内容が整理されていた	594	22.9%
c.授業の進め方に工夫がされていた	382	14.7%
d.説明がわかりやすかった	403	15.5%
e.例がわかりやすかった	277	10.7%

Q11.【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	1121	65.1%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	64	3.7%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	517	30.0%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	19	1.1%

Q12.【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	355	29.5%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	294	24.5%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	553	46.0%

Q13.【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	347	28.9%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	251	20.9%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	604	50.2%

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	249	20.7%
b.完全に達成できた	173	14.4%
c.ほぼ達成できた	769	64.0%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	9	0.7%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	2	0.2%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	100	6.5%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	743	48.6%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	370	24.2%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	317	20.7%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	736	64.8%
b.深く／論理的に考察できるようになった	393	34.6%
c.その他(自由記述)	6	0.5%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	78	5.1%
b.新しい知識や技能を修得できた	974	64.2%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	466	30.7%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	768	54.2%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	384	27.1%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	266	18.8%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	305	28.9%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	356	33.7%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	395	37.4%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	552	63.1%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	323	36.9%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	心理学部
----	------

受講人数	3171
回答者数	666
回答率	21.0%

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	82	12.3%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	20	3.0%
c.シラバス通りだった	454	68.2%
d.ほぼシラバス通りだった	107	16.1%
e.シラバスとかなり異なっていた	2	0.3%
f.シラバスと全く異なっていた	1	0.2%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	605	90.8%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	52	7.8%
c.全く設けられていなかった	9	1.4%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	648	97.3%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	12	1.8%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	6	0.9%
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	617	92.6%
b.ほぼ正確だった	47	7.1%
c.不正確だった	1	0.2%
d.全く不正確だった	1	0.2%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	518	77.8%
b.ほぼ正確だった	128	19.2%
c.不正確だった	18	2.7%
d.全く不正確だった	2	0.3%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	625	93.8%
b.全く設けられていなかった	41	6.2%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	631	94.7%
b.全く設けられていなかった	35	5.3%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	649	97.4%
b.全く設けられていなかった	17	2.6%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	662	99.4%
b.教員は対応しなかった	2	0.3%
c.教員は不適切な対応をとった	2	0.3%
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	511	32.4%
b.各回の授業内容が整理されていた	346	22.0%
c.授業の進め方に工夫がされていた	249	15.8%
d.説明がわかりやすかった	293	18.6%
e.例がわかりやすかった	176	11.2%
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	591	58.2%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	15	1.5%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	400	39.4%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	10	1.0%
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	125	18.8%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	215	32.3%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	326	48.9%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	108	16.2%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	168	25.2%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	390	58.6%
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	107	16.1%
b.完全に達成できた	72	10.8%
c.ほぼ達成できた	476	71.5%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	8	1.2%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	3	0.5%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)

	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	38	3.9%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	460	46.7%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	271	27.5%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	216	21.9%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢

	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	413	67.4%
b.深く／論理的に考察できるようになった	200	32.6%
c.その他(自由記述)	0	0.0%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)

	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	29	3.5%
b.新しい知識や技能を修得できた	534	64.0%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	271	32.5%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	427	57.5%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	150	20.2%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	166	22.3%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	157	29.0%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	153	28.3%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	231	42.7%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢

	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	242	51.7%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	226	48.3%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	建築学部
----	------

受講人数	3308
回答者数	1339
回答率	40.5%

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	213	15.9%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	52	3.9%
c.シラバス通りだった	917	68.5%
d.ほぼシラバス通りだった	153	11.4%
e.シラバスとかなり異なっていた	2	0.1%
f.シラバスと全く異なっていた	2	0.1%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	1260	94.1%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	67	5.0%
c.全く設けられていなかった	12	0.9%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	1281	95.7%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	50	3.7%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	8	0.6%

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1145	85.5%
b.ほぼ正確だった	190	14.2%
c.不正確だった	3	0.2%
d.全く不正確だった	1	0.1%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1034	77.2%
b.ほぼ正確だった	281	21.0%
c.不正確だった	23	1.7%
d.全く不正確だった	1	0.1%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1253	93.6%
b.全く設けられていなかった	86	6.4%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1231	91.9%
b.全く設けられていなかった	108	8.1%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	1293	96.6%
b.全く設けられていなかった	46	3.4%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	1313	98.1%
b.教員は対応しなかった	16	1.2%
c.教員は不適切な対応をとった	10	0.7%

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	1016	41.2%
b.各回の授業内容が整理されていた	485	19.7%
c.授業の進め方に工夫がされていた	364	14.8%
d.説明がわかりやすかった	346	14.0%
e.例がわかりやすかった	253	10.3%

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	1159	63.8%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	59	3.2%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	566	31.2%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	33	1.8%

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	345	25.8%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	357	26.7%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	637	47.6%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	348	26.0%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	258	19.3%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	733	54.7%

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	281	21.0%
b.完全に達成できた	244	18.2%
c.ほぼ達成できた	793	59.2%

d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	17	1.3%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	4	0.3%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で7個)	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	122	7.4%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	910	55.1%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	354	21.4%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	267	16.2%

Q18.《続き》Q17.【5b】選択肢	人数	割合
a.もっと広く／深く学びたくなった	802	69.4%
b.深く／論理的に考察できるようになった	348	30.1%
c.その他(自由記述)	5	0.4%

Q19.《続き》Q18.で、「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

Q20.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。(選択肢は全部で11個)	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	125	8.2%
b.新しい知識や技能を修得できた	1043	68.4%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	356	23.4%

Q21.《続き1》Q20.【5c】選択肢	人数	割合
a.自分自身の視野が広がった	765	59.2%
b.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	326	25.2%
c.自分の考えを確かに持つことができるようになった	202	15.6%

Q22.《続き2》Q20.【5c】選択肢	人数	割合
a.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	303	33.2%
b.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	327	35.8%
c.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	284	31.1%

Q23.《続き3》Q20.【5c】選択肢	人数	割合
a.特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた	645	73.5%
b.社会や他者のために役立てられる資質を身に付けることができた	232	26.5%

Q24.【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします(自由記述)。

2022年度 後期 集計結果

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(全体)

集計	全体
----	----

受講人数	71210
回答者数	12417
回答率	17.4%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	1641	13.2%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	523	4.2%
c.シラバス通りだった	7672	61.8%
d.ほぼシラバス通りだった	2311	18.6%
e.シラバスとかなり異なっていた	177	1.4%
f.シラバスと全く異なっていた	93	0.7%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	11477	92.4%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	729	5.9%
c.全く設けられていなかった	211	1.7%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	11569	93.2%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	602	4.8%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	246	2.0%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	10199	82.1%
b.ほぼ正確だった	1974	15.9%
c.不正確だった	166	1.3%
d.全く不正確だった	78	0.6%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	8979	72.3%
b.ほぼ正確だった	2994	24.1%
c.不正確だった	333	2.7%
d.全く不正確だった	111	0.9%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	11726	94.4%
b.全く設けられていなかった	691	5.6%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	11711	94.3%
b.全く設けられていなかった	706	5.7%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	11977	96.5%
b.全く設けられていなかった	440	3.5%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	12031	96.9%
b.教員は対応しなかった	208	1.7%
c.教員は不適切な対応をとった	178	1.4%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	8816	35.3%
b.各回の授業内容が整理されていた	5668	22.7%
c.授業の進め方に工夫がされていた	3985	15.9%
d.説明がわかりやすかった	3987	16.0%
e.例がわかりやすかった	2533	10.1%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	10016	56.3%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	827	4.6%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	6515	36.6%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	441	2.5%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	2829	22.8%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	3851	31.0%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	5737	46.2%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	2777	22.4%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	3068	24.7%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	6572	52.9%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	2255	18.2%
b.完全に達成できた	1766	14.2%
c.ほぼ達成できた	8115	65.4%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	213	1.7%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	68	0.5%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	1398	6.6%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	6395	30.0%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	4073	19.1%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	3310	15.5%
e.もっと広く／深く学びたくなった	4121	19.3%
f.深く／論理的に考察できるようになった	1950	9.1%
g.その他(自由記述)	87	0.4%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	1093	3.8%
b.新しい知識や技能を修得できた	8005	27.8%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	3888	13.5%
d.自分自身の視野が広がった	5359	18.6%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	2179	7.6%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	2137	7.4%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	1150	4.0%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	1176	4.1%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	1545	5.4%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	1256	4.4%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	1001	3.5%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	理工学部
----	------

受講人数	6819
回答者数	1565
回答率	23.0%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	217	13.9%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	83	5.3%
c.シラバス通りだった	965	61.7%
d.ほぼシラバス通りだった	267	17.1%
e.シラバスとかなり異なっていた	13	0.8%
f.シラバスと全く異なっていた	20	1.3%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	1454	92.9%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	73	4.7%
c.全く設けられていなかった	38	2.4%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	1424	91.0%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	105	6.7%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	36	2.3%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1264	80.8%
b.ほぼ正確だった	270	17.3%
c.不正確だった	15	1.0%
d.全く不正確だった	16	1.0%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1078	68.9%
b.ほぼ正確だった	411	26.3%
c.不正確だった	46	2.9%
d.全く不正確だった	30	1.9%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1484	94.8%
b.全く設けられていなかった	81	5.2%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1466	93.7%
b.全く設けられていなかった	99	6.3%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	1507	96.3%
b.全く設けられていなかった	58	3.7%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	1506	96.2%
b.教員は対応しなかった	19	1.2%
c.教員は不適切な対応をとった	40	2.6%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	1083	37.5%
b.各回の授業内容が整理されていた	690	23.9%
c.授業の進め方に工夫がされていた	461	16.0%
d.説明がわかりやすかった	431	14.9%
e.例がわかりやすかった	222	7.7%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	1256	57.6%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	114	5.2%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	746	34.2%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	66	3.0%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	347	22.2%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	475	30.4%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	743	47.5%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
---	----	----

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	339	21.7%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	363	23.2%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	863	55.1%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	296	18.9%
b.完全に達成できた	209	13.4%
c.ほぼ達成できた	1009	64.5%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	37	2.4%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	14	0.9%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	222	8.5%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	780	30.0%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	521	20.0%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	432	16.6%
e.もっと広く／深く学びたくなった	408	15.7%
f.深く／論理的に考察できるようになった	230	8.8%
g.その他(自由記述)	9	0.3%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感じることはない	173	5.4%
b.新しい知識や技能を修得できた	961	30.2%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	446	14.0%
d.自分自身の視野が広がった	573	18.0%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	193	6.1%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	210	6.6%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	108	3.4%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	117	3.7%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	143	4.5%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	186	5.8%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	74	2.3%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	人文学部
----	------

受講人数	7801
回答者数	913
回答率	11.7%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	92	10.1%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	54	5.9%
c.シラバス通りだった	567	62.1%
d.ほぼシラバス通りだった	189	20.7%
e.シラバスとかなり異なっていた	8	0.9%
f.シラバスと全く異なっていた	3	0.3%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	814	89.2%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	79	8.7%
c.全く設けられていなかった	20	2.2%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	854	93.5%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	43	4.7%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	16	1.8%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	719	78.8%
b.ほぼ正確だった	174	19.1%
c.不正確だった	13	1.4%
d.全く不正確だった	7	0.8%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	681	74.6%
b.ほぼ正確だった	191	20.9%
c.不正確だった	31	3.4%
d.全く不正確だった	10	1.1%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	876	95.9%
b.全く設けられていなかった	37	4.1%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	884	96.8%
b.全く設けられていなかった	29	3.2%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	890	97.5%
b.全く設けられていなかった	23	2.5%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	890	97.5%
b.教員は対応しなかった	14	1.5%
c.教員は不適切な対応をとった	9	1.0%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	649	33.4%
b.各回の授業内容が整理されていた	431	22.1%
c.授業の進め方に工夫がされていた	338	17.4%
d.説明がわかりやすかった	329	16.9%
e.例がわかりやすかった	199	10.2%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	749	54.5%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	60	4.4%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	535	38.9%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	31	2.3%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	154	16.9%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	294	32.2%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	465	50.9%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
---	----	----

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	158	17.3%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	262	28.7%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	493	54.0%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	130	14.2%
b.完全に達成できた	118	12.9%
c.ほぼ達成できた	631	69.1%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	27	3.0%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	7	0.8%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	88	5.1%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	504	29.4%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	324	18.9%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	270	15.7%
e.もっと広く／深く学びたくなった	351	20.5%
f.深く／論理的に考察できるようになった	170	9.9%
g.その他(自由記述)	9	0.5%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	80	3.4%
b.新しい知識や技能を修得できた	630	26.5%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	254	10.7%
d.自分自身の視野が広がった	480	20.2%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	224	9.4%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	185	7.8%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	99	4.2%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	113	4.7%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	115	4.8%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	107	4.5%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	94	3.9%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経済学部
----	------

受講人数	6055
回答者数	692
回答率	11.4%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	89	12.9%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	20	2.9%
c.シラバス通りだった	449	64.9%
d.ほぼシラバス通りだった	125	18.1%
e.シラバスとかなり異なっていた	7	1.0%
f.シラバスと全く異なっていた	2	0.3%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	624	90.2%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	65	9.4%
c.全く設けられていなかった	3	0.4%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	647	93.5%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	38	5.5%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	7	1.0%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	517	74.7%
b.ほぼ正確だった	137	19.8%
c.不正確だった	32	4.6%
d.全く不正確だった	6	0.9%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	488	70.5%
b.ほぼ正確だった	177	25.6%
c.不正確だった	22	3.2%
d.全く不正確だった	5	0.7%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	602	87.0%
b.全く設けられていなかった	90	13.0%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	613	88.6%
b.全く設けられていなかった	79	11.4%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	661	95.5%
b.全く設けられていなかった	31	4.5%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	675	97.5%
b.教員は対応しなかった	13	1.9%
c.教員は不適切な対応をとった	4	0.6%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	452	38.3%
b.各回の授業内容が整理されていた	298	25.3%
c.授業の進め方に工夫がされていた	185	15.7%
d.説明がわかりやすかった	154	13.1%
e.例がわかりやすかった	90	7.6%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	501	53.0%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	57	6.0%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	355	37.5%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	33	3.5%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	154	22.3%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	227	32.8%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	311	44.9%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	150	21.7%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	193	27.9%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	349	50.4%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	122	17.6%
b.完全に達成できた	80	11.6%
c.ほぼ達成できた	467	67.5%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	17	2.5%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	6	0.9%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	75	7.1%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	308	29.2%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	233	22.1%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	144	13.7%
e.もっと広く／深く学びたくなった	191	18.1%
f.深く／論理的に考察できるようになった	100	9.5%
g.その他(自由記述)	3	0.3%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感じることはない	58	4.1%
b.新しい知識や技能を修得できた	421	29.7%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	163	11.5%
d.自分自身の視野が広がった	279	19.7%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	103	7.3%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	120	8.5%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	61	4.3%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	45	3.2%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	72	5.1%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	50	3.5%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	45	3.2%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	情報学部
----	------

受講人数	3669
回答者数	237
回答率	6.5%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	19	8.0%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	11	4.6%
c.シラバス通りだった	153	64.6%
d.ほぼシラバス通りだった	47	19.8%
e.シラバスとかなり異なっていた	4	1.7%
f.シラバスと全く異なっていた	3	1.3%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	223	94.1%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	11	4.6%
c.全く設けられていなかった	3	1.3%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	219	92.4%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	8	3.4%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	10	4.2%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	197	83.1%
b.ほぼ正確だった	37	15.6%
c.不正確だった	2	0.8%
d.全く不正確だった	1	0.4%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	193	81.4%
b.ほぼ正確だった	36	15.2%
c.不正確だった	5	2.1%
d.全く不正確だった	3	1.3%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	224	94.5%
b.全く設けられていなかった	13	5.5%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	215	90.7%
b.全く設けられていなかった	22	9.3%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	230	97.0%
b.全く設けられていなかった	7	3.0%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	228	96.2%
b.教員は対応しなかった	2	0.8%
c.教員は不適切な対応をとった	7	3.0%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	178	30.5%
b.各回の授業内容が整理されていた	145	24.8%
c.授業の進め方に工夫がされていた	97	16.6%
d.説明がわかりやすかった	98	16.8%
e.例がわかりやすかった	66	11.3%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	178	49.6%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	25	7.0%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	143	39.8%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	13	3.6%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	41	17.3%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	99	41.8%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	97	40.9%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	40	16.9%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	79	33.3%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	118	49.8%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	30	12.7%
b.完全に達成できた	17	7.2%
c.ほぼ達成できた	173	73.0%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	9	3.8%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	8	3.4%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	30	7.0%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	128	30.0%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	83	19.5%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	69	16.2%
e.もっと広く／深く学びたくなった	73	17.1%
f.深く／論理的に考察できるようになった	40	9.4%
g.その他(自由記述)	3	0.7%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感じることはない	24	4.4%
b.新しい知識や技能を修得できた	162	29.9%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	105	19.4%
d.自分自身の視野が広がった	99	18.3%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	26	4.8%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	28	5.2%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	12	2.2%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	9	1.7%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	27	5.0%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	28	5.2%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	21	3.9%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	教育学部
----	------

受講人数	11963
回答者数	1344
回答率	11.2%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	177	13.2%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	67	5.0%
c.シラバス通りだった	835	62.1%
d.ほぼシラバス通りだった	238	17.7%
e.シラバスとかなり異なっていた	19	1.4%
f.シラバスと全く異なっていた	8	0.6%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	1237	92.0%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	88	6.5%
c.全く設けられていなかった	19	1.4%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	1263	94.0%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	57	4.2%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	24	1.8%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1170	87.1%
b.ほぼ正確だった	160	11.9%
c.不正確だった	13	1.0%
d.全く不正確だった	1	0.1%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1065	79.2%
b.ほぼ正確だった	261	19.4%
c.不正確だった	12	0.9%
d.全く不正確だった	6	0.4%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1302	96.9%
b.全く設けられていなかった	42	3.1%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1287	95.8%
b.全く設けられていなかった	57	4.2%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	1300	96.7%
b.全く設けられていなかった	44	3.3%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	1309	97.4%
b.教員は対応しなかった	18	1.3%
c.教員は不適切な対応をとった	17	1.3%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	970	30.2%
b.各回の授業内容が整理されていた	709	22.1%
c.授業の進め方に工夫がされていた	534	16.7%
d.説明がわかりやすかった	584	18.2%
e.例がわかりやすかった	410	12.8%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	1047	50.9%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	75	3.6%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	875	42.5%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	60	2.9%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	294	21.9%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	328	24.4%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	722	53.7%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	292	21.7%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	253	18.8%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	799	59.4%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	239	17.8%
b.完全に達成できた	245	18.2%
c.ほぼ達成できた	839	62.4%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	16	1.2%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	5	0.4%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	115	4.1%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	805	28.5%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	513	18.2%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	416	14.7%
e.もっと広く／深く学びたくなった	623	22.1%
f.深く／論理的に考察できるようになった	340	12.1%
g.その他(自由記述)	9	0.3%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	81	1.9%
b.新しい知識や技能を修得できた	942	22.0%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	605	14.1%
d.自分自身の視野が広がった	766	17.9%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	410	9.6%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	397	9.3%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	200	4.7%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	188	4.4%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	284	6.6%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	206	4.8%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	202	4.7%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経営学部
----	------

受講人数	4727
回答者数	1677
回答率	35.5%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	187	11.2%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	81	4.8%
c.シラバス通りだった	1072	63.9%
d.ほぼシラバス通りだった	316	18.8%
e.シラバスとかなり異なっていた	13	0.8%
f.シラバスと全く異なっていた	8	0.5%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	1539	91.8%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	113	6.7%
c.全く設けられていなかった	25	1.5%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	1549	92.4%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	103	6.1%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	25	1.5%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1367	81.5%
b.ほぼ正確だった	285	17.0%
c.不正確だった	17	1.0%
d.全く不正確だった	8	0.5%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	1228	73.2%
b.ほぼ正確だった	415	24.7%
c.不正確だった	27	1.6%
d.全く不正確だった	7	0.4%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1582	94.3%
b.全く設けられていなかった	95	5.7%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	1599	95.3%
b.全く設けられていなかった	78	4.7%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	1610	96.0%
b.全く設けられていなかった	67	4.0%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	1626	97.0%
b.教員は対応しなかった	30	1.8%
c.教員は不適切な対応をとった	21	1.3%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	1213	40.4%
b.各回の授業内容が整理されていた	655	21.8%
c.授業の進め方に工夫がされていた	420	14.0%
d.説明がわかりやすかった	406	13.5%
e.例がわかりやすかった	309	10.3%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	1451	64.1%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	145	6.4%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	623	27.5%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	46	2.0%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	407	24.3%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	600	35.8%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	670	40.0%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	400	23.9%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	527	31.4%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	750	44.7%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	293	17.5%
b.完全に達成できた	276	16.5%
c.ほぼ達成できた	1082	64.5%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	21	1.3%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	5	0.3%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	187	6.9%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	885	32.6%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	528	19.5%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	416	15.3%
e.もっと広く／深く学びたくなった	468	17.3%
f.深く／論理的に考察できるようになった	225	8.3%
g.その他(自由記述)	4	0.1%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感じることはない	153	4.1%
b.新しい知識や技能を修得できた	1031	27.6%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	478	12.8%
d.自分自身の視野が広がった	703	18.8%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	256	6.8%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	270	7.2%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	192	5.1%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	161	4.3%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	212	5.7%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	133	3.6%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	153	4.1%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	デザイン学部
----	--------

受講人数	2752
回答者数	1002
回答率	36.4%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	189	18.9%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	33	3.3%
c.シラバス通りだった	618	61.7%
d.ほぼシラバス通りだった	160	16.0%
e.シラバスとかなり異なっていた	2	0.2%
f.シラバスと全く異なっていた	0	0.0%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	925	92.3%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	49	4.9%
c.全く設けられていなかった	28	2.8%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	952	95.0%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	43	4.3%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	7	0.7%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	791	78.9%
b.ほぼ正確だった	198	19.8%
c.不正確だった	12	1.2%
d.全く不正確だった	1	0.1%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	630	62.9%
b.ほぼ正確だった	315	31.4%
c.不正確だった	47	4.7%
d.全く不正確だった	10	1.0%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	974	97.2%
b.全く設けられていなかった	28	2.8%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	962	96.0%
b.全く設けられていなかった	40	4.0%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	973	97.1%
b.全く設けられていなかった	29	2.9%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	967	96.5%
b.教員は対応しなかった	28	2.8%
c.教員は不適切な対応をとった	7	0.7%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	758	37.6%
b.各回の授業内容が整理されていた	469	23.3%
c.授業の進め方に工夫がされていた	302	15.0%
d.説明がわかりやすかった	287	14.2%
e.例がわかりやすかった	199	9.9%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	899	63.1%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	74	5.2%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	436	30.6%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	16	1.1%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	279	27.8%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	229	22.9%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	494	49.3%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	265	26.4%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	164	16.4%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	573	57.2%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	200	20.0%
b.完全に達成できた	126	12.6%
c.ほぼ達成できた	660	65.9%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	15	1.5%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	1	0.1%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	85	4.9%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	538	30.9%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	326	18.7%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	293	16.8%
e.もっと広く／深く学びたくなった	324	18.6%
f.深く／論理的に考察できるようになった	169	9.7%
g.その他(自由記述)	5	0.3%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	60	2.4%
b.新しい知識や技能を修得できた	672	26.8%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	391	15.6%
d.自分自身の視野が広がった	470	18.7%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	188	7.5%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	180	7.2%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	107	4.3%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	102	4.1%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	147	5.9%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	123	4.9%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	71	2.8%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	心理学部
----	------

受講人数	3045
回答者数	721
回答率	23.7%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	59	8.2%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	21	2.9%
c.シラバス通りだった	496	68.8%
d.ほぼシラバス通りだった	120	16.6%
e.シラバスとかなり異なっていた	19	2.6%
f.シラバスと全く異なっていた	6	0.8%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	690	95.7%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	26	3.6%
c.全く設けられていなかった	5	0.7%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	699	96.9%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	13	1.8%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	9	1.2%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	645	89.5%
b.ほぼ正確だった	70	9.7%
c.不正確だった	6	0.8%
d.全く不正確だった	0	0.0%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	541	75.0%
b.ほぼ正確だった	152	21.1%
c.不正確だった	24	3.3%
d.全く不正確だった	4	0.6%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	676	93.8%
b.全く設けられていなかった	45	6.2%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	681	94.5%
b.全く設けられていなかった	40	5.5%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	708	98.2%
b.全く設けられていなかった	13	1.8%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	707	98.1%
b.教員は対応しなかった	5	0.7%
c.教員は不適切な対応をとった	9	1.2%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	529	31.3%
b.各回の授業内容が整理されていた	373	22.1%
c.授業の進め方に工夫がされていた	258	15.3%
d.説明がわかりやすかった	317	18.8%
e.例がわかりやすかった	213	12.6%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	672	59.5%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	24	2.1%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	416	36.8%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	17	1.5%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	111	15.4%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	286	39.7%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	324	44.9%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	108	15.0%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	180	25.0%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	433	60.1%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	82	11.4%
b.完全に達成できた	76	10.5%
c.ほぼ達成できた	552	76.6%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	9	1.2%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	2	0.3%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	62	4.2%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	409	27.7%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	261	17.7%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	270	18.3%
e.もっと広く／深く学びたくなった	326	22.1%
f.深く／論理的に考察できるようになった	141	9.6%
g.その他(自由記述)	6	0.4%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感じることはない	48	2.5%
b.新しい知識や技能を修得できた	513	26.2%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	287	14.7%
d.自分自身の視野が広がった	400	20.5%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	137	7.0%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	130	6.6%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	63	3.2%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	85	4.3%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	114	5.8%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	95	4.9%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	83	4.2%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

2022年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	建築学部
----	------

受講人数	2880
回答者数	312
回答率	10.8%

授業のシラバス遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、判断できない	54	17.3%
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	5	1.6%
c.シラバス通りだった	206	66.0%
d.ほぼシラバス通りだった	43	13.8%
e.シラバスとかなり異なっていた	3	1.0%
f.シラバスと全く異なっていた	1	0.3%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.学期中に複数回設けられていた	308	98.7%
b.学期中に1回しか設けられていなかった	3	1.0%
c.全く設けられていなかった	1	0.3%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバスに記載された通りだった	299	95.8%
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	7	2.2%
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	6	1.9%

教員の授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	276	88.5%
b.ほぼ正確だった	33	10.6%
c.不正確だった	3	1.0%
d.全く不正確だった	0	0.0%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a.正確だった	232	74.4%
b.ほぼ正確だった	68	21.8%
c.不正確だった	11	3.5%
d.全く不正確だった	1	0.3%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	296	94.9%
b.全く設けられていなかった	16	5.1%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会が設けられていた	293	93.9%
b.全く設けられていなかった	19	6.1%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a.機会や手段が設けられていた	304	97.4%
b.全く設けられていなかった	8	2.6%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a.教員は適切に対応した	303	97.1%
b.教員は対応しなかった	4	1.3%
c.教員は不適切な対応をとった	5	1.6%

教員の授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた	241	36.8%
b.各回の授業内容が整理されていた	148	22.6%
c.授業の進め方に工夫がされていた	109	16.6%
d.説明がわかりやすかった	93	14.2%
e.例がわかりやすかった	64	9.8%

授業教材(板書/PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	273	61.9%
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	14	3.2%
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	145	32.9%
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	9	2.0%

学生の自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	74	23.7%
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	64	20.5%
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	174	55.8%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
---	----	----

a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	73	23.4%
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	46	14.7%
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	193	61.9%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14.【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	67	21.5%
b.完全に達成できた	44	14.1%
c.ほぼ達成できた	193	61.9%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	7	2.2%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	1	0.3%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた学生の成長

Q17.【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	32	5.8%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	163	29.3%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	118	21.2%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	83	14.9%
e.もっと広く／深く学びたくなった	114	20.5%
f.深く／論理的に考察できるようになった	46	8.3%
g.その他(自由記述)	0	0.0%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た学生の成長

Q19.【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。	人数	割合
a.特に自身が成長できたとは感ずることはない	26	4.0%
b.新しい知識や技能を修得できた	204	31.6%
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	102	15.8%
d.自分自身の視野が広がった	107	16.6%
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	30	4.7%
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった	41	6.4%
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	31	4.8%
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	10	1.6%
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	37	5.7%
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	46	7.1%
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	11	1.7%

教員への助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)